

Lenovo G480/G485/G580/G585/G780

ユーザーガイド V1.0



コンピュータを使用する前に、付属マニュアルの安全上の
特記事項と重要なヒントを読んでください。

注記

- 製品を使用する前に、*Lenovo 安全性及び一般情報ガイド*をまず読んでください。
- 本ガイドでは、ユーザーが Windows® 7 を使用していると想定して書かれている説明があります。他の Windows オペレーティングシステムを使用している場合、操作が多少異なることがあります。他のオペレーティングシステムを使用している場合、適用されない操作もあります。
- 本ガイドに記載されている機能は大部分のモデルに共通しています。ご使用のコンピュータで利用できない機能もあれば、本ガイドに記載されていない機能がご使用のコンピュータに搭載されていることもあります。
- 本マニュアルで使用されている図は、特に記載ない限り、Lenovo G580 の図です。
- 本マニュアルに示す図は、実際の製品とは異なることがあります。実際の製品を参照してください。
- Lenovo のアプリケーションについて詳しくは、http://www.lenovo.com を参照してください。

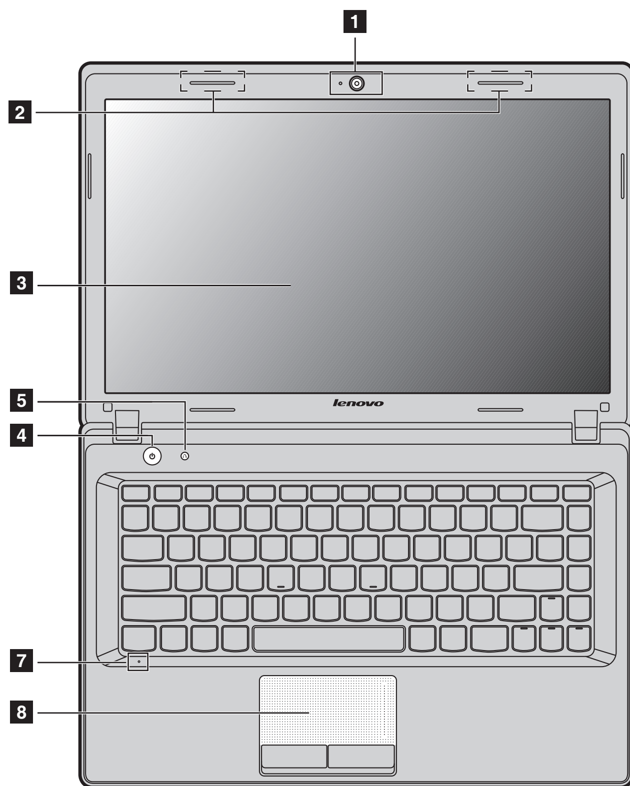
初版（2011 年 12 月）

目次

第 1 章：パソコン各部の名称と機能

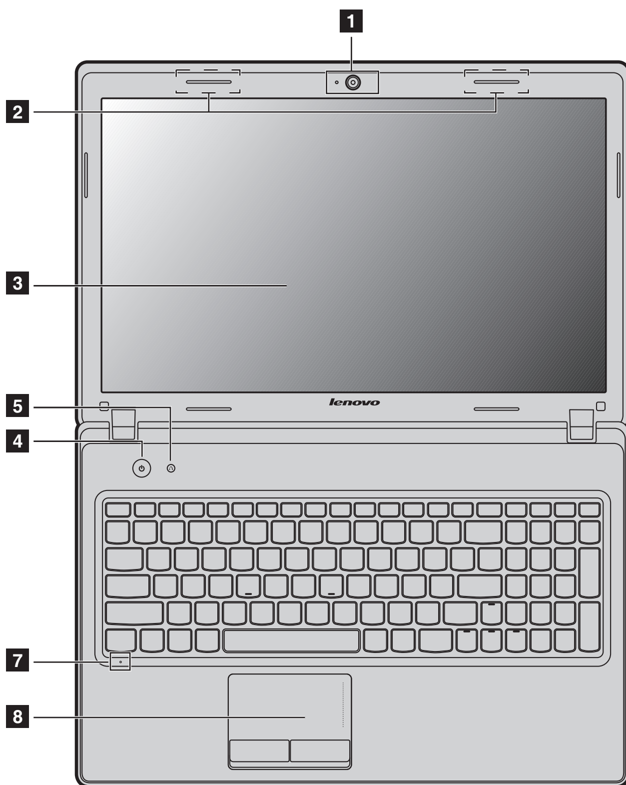
上面

■ G480/G485

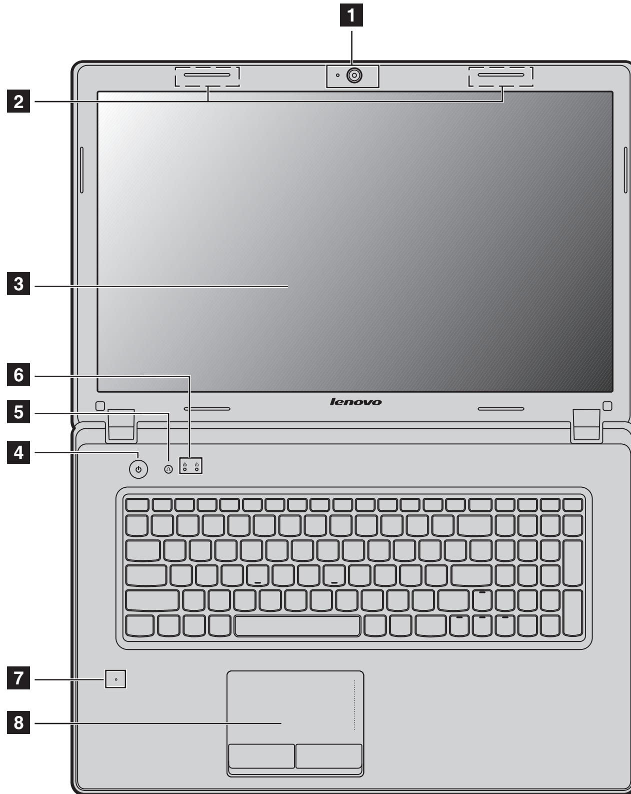


第 1 章：パソコン各部の名称と機能

■ G580/G585



■ G780



注意：

- 破線の部分は隠れており、見えません。
- ディスプレイパネルを 130° 以上に開かないでください。ディスプレイパネルを閉じる時は、ディスプレイパネルとキーボードの間にペンやその他の物を置き忘れないように気を付けてください。そうしないと、ディスプレイパネルが損傷することがあります。

1	**一体型カメラ**	ビデオ通信にカメラを使用します。
2	**無線モジュールアンテナ (一部のモデル)**	内蔵アンテナで最適の無線通信の受信をします。

注記： 無線モジュールアンテナの位置は、構成の違いにより、位置 (2a/2b) が異なる場合があります。

3	**コンピュータディスプレイ**	LED バックライト付きの液晶ディスプレイは明るく見やすいディスプレイです。
4	**電源ボタン**	このボタンを押してコンピュータの電源を入れます。
5	**OneKey Rescue システムボタン**	コンピュータの電源が入っていない場合は、このボタンを押して OneKey Rescue システムを開きます（OneKey Rescue システムがあらかじめインストールされている場合）。

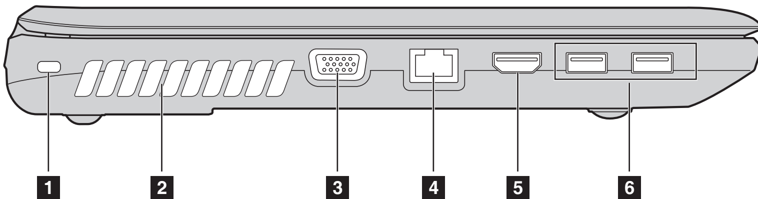
注記： 詳細は、33 ページの「OneKey Rescue システム」を参照してください。

6	**システム状況のインジケータ**	詳細は、27 ページの「システム状況のインジケータ」を参照してください。
7	**内蔵マイク**	内蔵マイク（ノイズ低減機能付き）は、ビデオ会議、ナレーション、または簡単な音声録音に使用できます。
8	**タッチパッド**	タッチパッドは従来のマウスと同様に機能します。

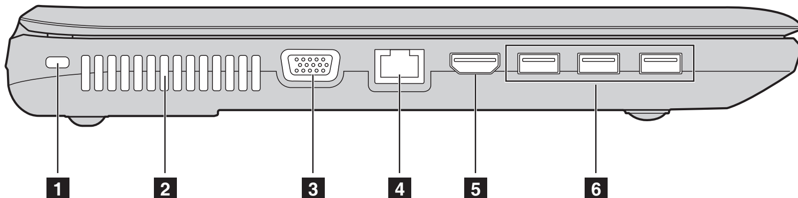
注記： 詳細は、20 ページの「タッチパッドを使用する」を参照してください。

左側面

G480/G485/G580/G585



G780



1 **Kensington スロット** ここにセキュリティロック（非付属品）を取り付けます。

> **注記 :** 詳細は、29 ページの「セキュリティロック（非付属品）を取り付ける」を参照してください。

2 **ファンルーバー (方向板)** 内部の熱を放散します。

> **注記 :** ファンルーバーはいずれもブロックされないようにしてください。そうしないと、コンピュータが過熱する恐れがあります。

3 **VGA ポート** 外付けディスプレイデバイスを接続します。

4	**RJ-45 ポート**	このポートは、イーサネットネットワークへ接続します。

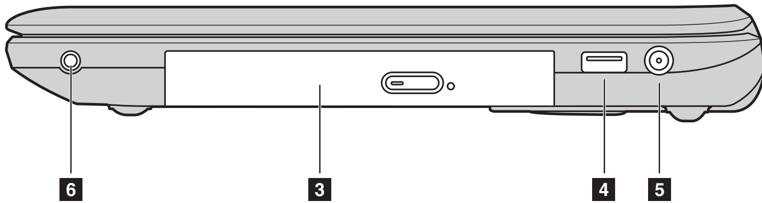
注記： 詳細は、31 ページの「有線接続」を参照してください。

5	**HDMI ポート（一部のモデル）**	TV またはディスプレイ等の HDMI 入力付きデバイスを接続します。
6	**USB ポート（一部のモデル）**	USB デバイスを接続します。

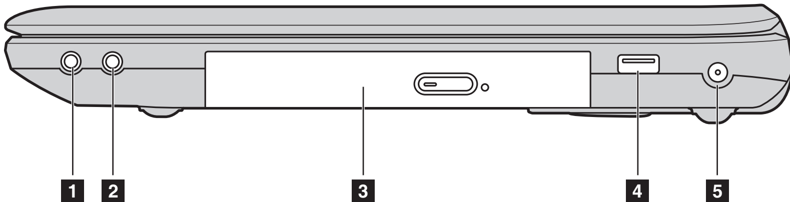
注記：
- 青色のポートは USB 3.0 ポートです。黒色のポートは USB 2.0 ポートです。
- 詳細は、25 ページの「Universal Serial Bus (USB) デバイスを接続する」を参照してください。

右側面

G480/G485/G580/G585



G780



1	**ヘッドホン端子**	外付けヘッドホンを接続します。
2	**マイク端子**	外付けマイクを接続します。
3	**光学ドライブ**	光学ディスクを読み込んだり焼いたりします。

4 **USB ポート（一部のモデル）** USB デバイスを接続します。

注記：
- 青色のポートは USB 3.0 ポートです。黒色のポートは USB 2.0 ポートです。
- 詳細は、25 ページの「Universal Serial Bus (USB) デバイスを接続する」を参照してください。

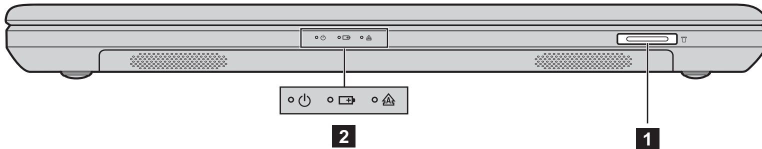
5 **AC 電源アダプタ端子** ここに AC アダプタを接続します。

注記： 詳細は、18 ページの「AC アダプタとバッテリを使用する」を参照してください。

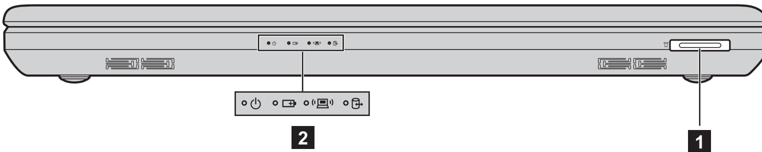
6 **オーディオコンボジャック**

前面

■ G480/G485/G580/G585



■ G780



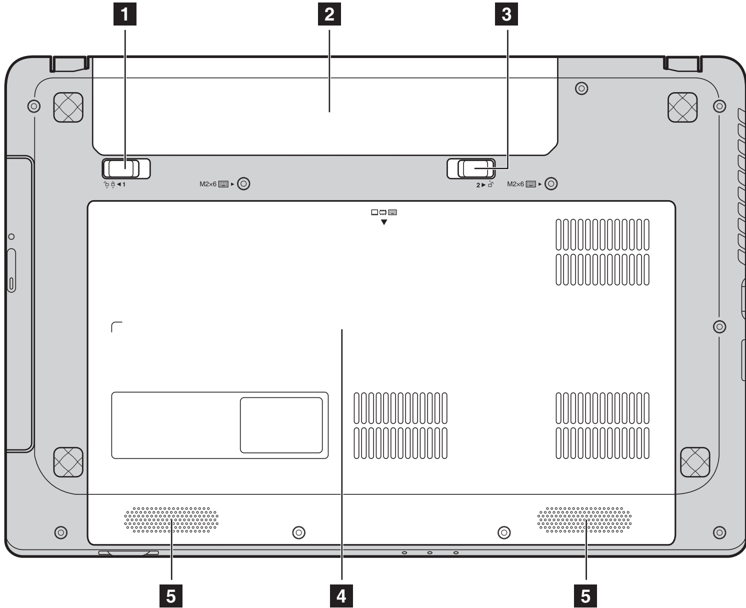
1	**メモリカードスロット**	ここにメモリカード（非付属品）を差し込みます。

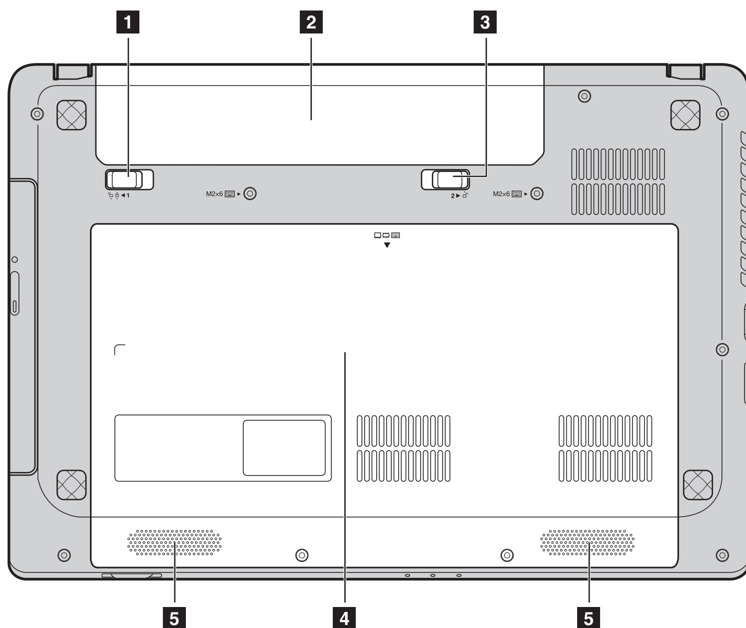
注記：詳細は、24 ページの「メモリカードを使用する（非付属品）」を参照してください。

2	**システム状況のインジケータ**	詳細は、27 ページの「システム状況のインジケータ」を参照してください。

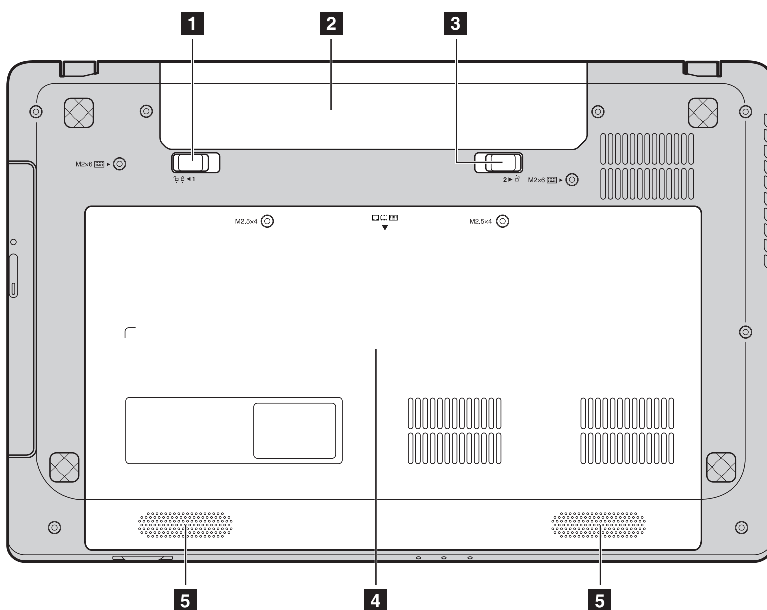
底面

■ G480/G485

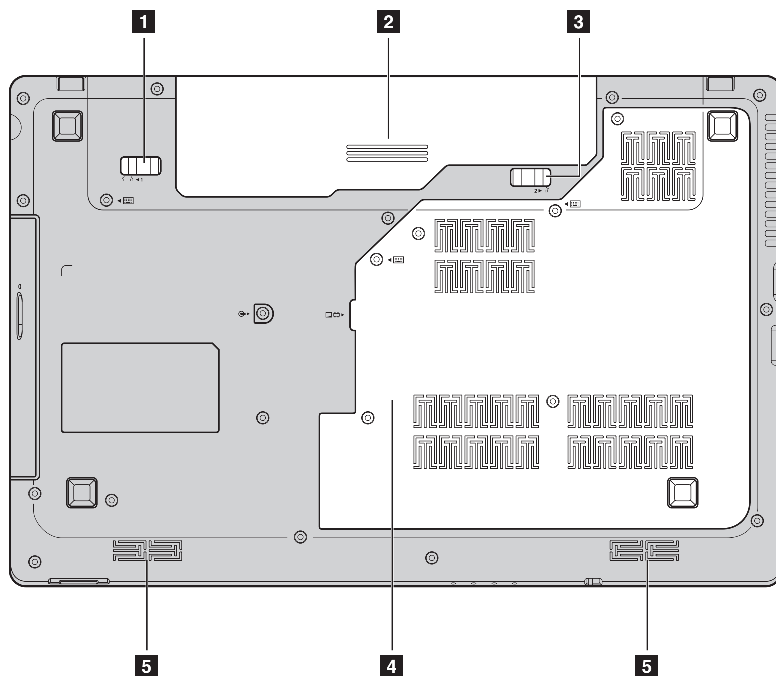



1
2
3
M2×6
M2×6
4
5
5

■ G580/G585


1
2
3
M2×6
M2×6
M2.5×4
M2.5×4
5
4
5

■ G780



1	**バッテリラッチ - 手動**	手動のバッテリラッチを使用して、バッテリパックを安全に固定します。
2	**バッテリパック**	詳細は、18 ページの「AC アダプタとバッテリを使用する」を参照してください。
3	**バッテリラッチ - バネ付**	バネ付のバッテリラッチによって、バッテリパックは所定の位置に安全に固定されます。
4	**ハードディスクドライブ（HDD）/ メモリ /CPU（中央処理理装置）/Mini PCI Express Card スロットコンパートメント**	
5	**スピーカー（一部のモデル）**	ステレオスピーカーにより、豊かで力強いサウンドを楽しむことができます。

注記 : ユーザーモデルのサウンドエフェクトとスピーカーの位置については、実際の製品を参照してください。

第 2 章：基本を知る

はじめて使用するにあたって

マニュアルを読む

コンピュータを使用する前に同梱のマニュアルを読んでください。

電源に接続する

購入時に同梱のバッテリパックは十分に充電されていません。
バッテリを充電し、コンピュータの使用を開始するには、バッテリパックを挿入し、コンピュータをコンセントに接続します。コンピュータが AC 電源で動作すると、バッテリは自動的に充電されます。

バッテリパックを取り付ける

同梱の*セットアップポスター*を参照して、バッテリパックを取り付けます。

コンピュータをコンセントに接続する

❶ 電源コードを AC アダプタに接続します。
❷ AC アダプタを、コンピュータの AC 電源端子にしっかりと接続します。
❸ 電源コードをコンセントに差し込みます。

電源を入れる

電源ボタンを押して、コンピュータに電源を投入します。

オペレーティングシステムを構成する

はじめて使用する場合は、オペレーティングシステムを構成する必要がある場合があります。構成プロセスでは、以下の手順を行います。

- エンドユーザーライセンス使用許諾契約に同意する
- インターネット接続を構成する
- オペレーティングシステムを登録する
- ユーザーアカウントを作成する

■ コンピュータをスリープモードにするか、シャットダウンする

コンピュータの使用を終えたら、スリープモードにするか、シャットダウンすることができます。

コンピュータをスリープモードにする

短時間コンピュータを離れる場合は、コンピュータをスリープモードにします。
コンピュータをスリープモードにすると、起動プロセスをバイパスし、すぐにウェイクアップして使用を再開できます。

コンピュータをスリープモードにするには、次のいずれかの手順を実行します。

- をクリックし、スタートメニューで **スリープ**を選択します。
- **Fn + F1** を押します。

注記： 電源表示ランプが点滅し始める (コンピュータがスリープモードであることを示します) まで待ってから、コンピュータを移動してください。ハードディスクの回転中にコンピュータを移動すると、ハードディスクが損傷してデータを失う原因になることがあります。

コンピュータをウェイクアップするには、次のいずれかの手順を実行します。

- 電源ボタンを押します。
- キーボード上のいずれかのキーを押します。

■ コンピュータをシャットダウンする

1 ～ 2 日間、コンピュータを使用しない場合は、シャットダウンします。
コンピュータをシャットダウンするには、 をクリックし、スタートメニューから**シャットダウン**を選択します。

AC アダプタとバッテリを使用する

バッテリステータスを確認する

通知エリアでバッテリアイコンをチェックして、バッテリ電源の残量（パーセンテージ）を確認できます。

注記： コンピュータのユーザーごとに使用の傾向やニーズが異なるため、バッテリ充電の持続時間がどのくらいになるかを予測することは困難です。主な要因として次の 2 つが挙げられます。
- 仕事開始時のバッテリ残量。
- コンピュータの使用方法 。たとえば、ハードディスクドライブへのアクセス頻度やコンピュータディスプレイの輝度。

バッテリを充電する

バッテリの残量が少なくなった場合は、バッテリを充電するか、フル充電されたバッテリと取り替える必要があります。

次のいずれかに該当する場合には、充電が必要です。
- 新しいバッテリを購入したとき
- バッテリステータスインジケータが点滅し始めたとき
- バッテリを長期間にわたり使用していなかったとき

注記：
- コンピュータを使用する時は、コンピュータ内部に塵や埃が入らないように、バッテリパックを取り付けておくことをお勧めします。
- バッテリ寿命を長くするために、コンピュータは、バッテリがフル充電状態から減っても、すぐにはバッテリの再充電を開始しません。
- バッテリは 10 ℃～ 30 ℃ の範囲で充電してください。
- フル充電やフル放電は必要ありません。

バッテリパックを取り外す

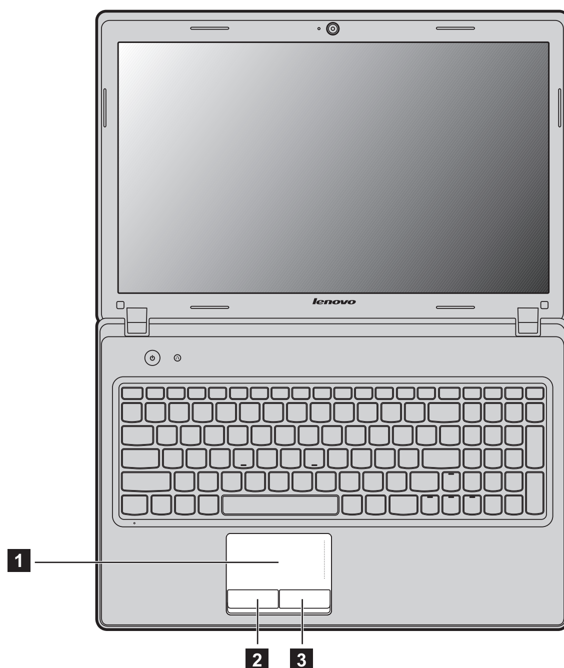
長期間コンピュータを使用しない場合や、コンピュータを保守のために Lenovo へ送る必要がある場合などは、コンピュータからバッテリパックを取り外します。コンピュータをシャットダウンしてから、バッテリパックを取り外してください。

バッテリを取り扱う

充電式のバッテリパックを間違ったタイプのバッテリパックと交換すると、爆発する危険性があります。バッテリパックには、少量の有害物質が含まれています。怪我をしないように、そして環境を汚染しないように、以下の点に注意してください。

- バッテリを交換するときは、Lenovo 推奨品をご使用ください。
- バッテリパックを火に近づけないでください。
- バッテリパックを水や雨で濡らさないでください。
- バッテリパックを分解しようとしないでください。
- バッテリパックを短絡 (ショート) させないでください。
- バッテリパックはお子様の手の届かないところに保管してください。
- バッテリパックをごみ廃棄場で処分されるごみと一緒に捨てないでください。バッテリを廃棄する場合は、地方自治体の条例または規則、およびお客様の会社の安全標準に従ってください。

タッチパッドを使用する



1	**タッチパッド**	画面上でカーソルを動かすには、カーソルを動かす方向に、パッド上で指先を滑らせます。
2	**左クリックボタン**	この機能は従来のマウスの左マウスボタンに対応します。
3	**右クリックボタン**	この機能は従来のマウスの右マウスボタンに対応します。

注記： Fn+F6 を使用して、タッチパッドを有効 / 無効にできます。

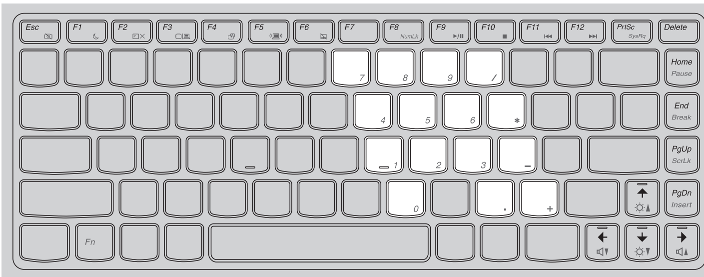
キーボードを使用する

コンピュータには、標準キーボードに数値キーパッドとファンクションキーが組み込まれています。

数値キーパッド

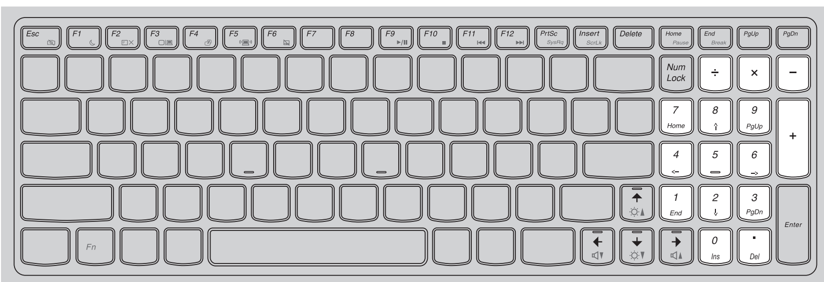
G480/G485

キーボードには、(機能が有効である場合に) テンキーパッドのように動作するキーがあります。数値キーパッドを有効または無効にするには、**Fn+F8** キーを押します。



G580/G585/G780

キーボードには個別の数値キーパッドがあります。数値キーパッドを有効または無効にするには、**Num Lock** キーを押します。

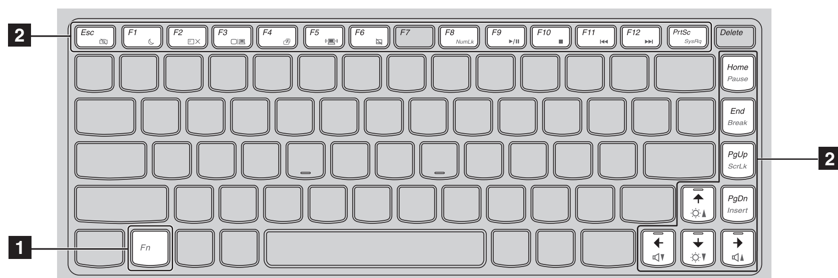


注記： 数値キーパッドが有効の場合は、Num lock インジケータが点灯します (G780)。

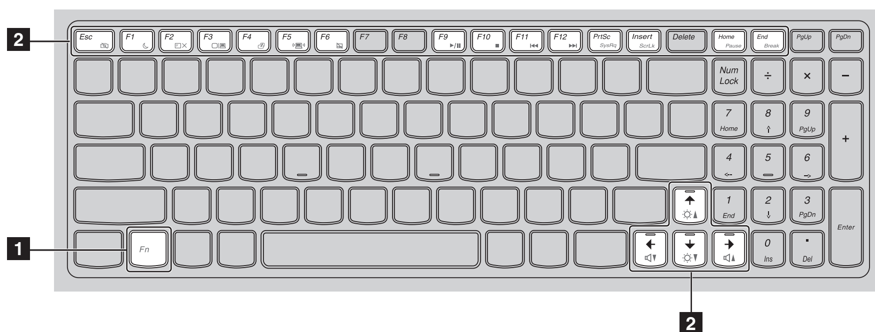
■ ファンクションキーの組み合わせ

ファンクションキーを使って、動作機能を即座に変更することができます。この機能を使用するには、**Fn** 1 キーを押しながら、いずれかのファンクションキー 2 を押します。

G480/G485



G580/G585/G780



各ファンクションキーの機能について次に説明します。

Fn + Esc :	一体型カメラの電源を入れたり切ったりします。
Fn + F1 :	スリープモードに入ります。
Fn + F2 :	LCD 画面のバックライトのオン / オフを切り替えます。
Fn + F3 :	このノートブックまたは外付けディスプレイを選択するためのディスプレイデバイススイッチのインターフェースを開きます。
Fn + F4 :	ディスプレイ解像度設定のインターフェースが開きます。
Fn + F5 :	内蔵無線デバイス設定のインターフェースを開きます（オン / オフ）。
Fn + F6 :	タッチパッド機能を有効または無効にします。
Fn + F8 (G480/G485) :	数値キーパッドを有効または無効にします。
Fn + F9 :	Windows Media Player の再生を開始 / 一時停止します。
Fn + F10 :	Windows Media Player の再生を停止します。
Fn + F11 :	前のトラックにスキップします。
Fn + F12 :	次のトラックにスキップします。
Fn + Insert (G580/G585/G780) : **Fn + PgUp (G480/G485) :**	スクロールロックを有効または無効にします。
Fn + PrtSc :	システム要求を有効にします。
Fn + Home :	ポーズ機能を有効にします。
Fn + End :	中止機能を有効にします。
Fn + PgDn (G480/G485) :	挿入機能を有効にします。
Fn + ↑ / ↓:	ディスプレイの輝度を明るくしたり暗くしたりします。
Fn + → / ←:	サウンドの音量を小さくしたり大きくしたりします。

外付けデバイスを接続する

コンピュータには広範な内蔵機能と接続機能が搭載されています。

メモリカードを使用する（非付属品）

コンピュータは次のメモリカードをサポートしています。

- セキュアデジタル (SD) カード
- マルチメディアカード (MMC)

注記：
- スロットには一度に 1 つのカードのみ挿入してください。
- このカード読み取り装置は SDIO デバイス（SDIO Bluetooth など）はサポートしていません。

メモリカードを差し込む

❶ カチッという音がするまで、ダミーカードを押します。メモリカードスロットからダミーカードをゆっくりと引き出します。

注記： ダミーカードは、メモリカードスロットを使用しない場合にコンピュータに塵や埃が入るのを防ぐために使用します。後で使用できるようにダミーカードは保管しておいてください。

❷ カチッという音がして所定の位置におさまるまで、メモリカードをスライドさせます。

メモリカードを取り外す

❶ カチッという音がするまで、メモリカードを押します。
❷ メモリカードスロットからメモリカードをゆっくりと引き出します。

注記： データが破壊されないように、Windows の 「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンでメモリカードを無効にしてから、取り外してください。

Universal Serial Bus (USB) デバイスを接続する

ご利用のパソコンに三つまたは四つの USB インターフェースを配置されて、USB デバイスとの互換が確保されてます。

注記： USB ODD など、電力消費量の多い USB デバイスを使用する場合は、外付けデバイスの電源アダプタを使用してください。そうしないと、デバイスが認識されず、システムがシャットダウンすることがあります。

Bluetooth デバイスを接続する（一部のモデル）

コンピュータに内蔵 *Bluetooth* アダプタカードが搭載されている場合、これにより、ノートパソコン、PDA、携帯電話など他の *Bluetooth* 対応デバイスと接続し、データを無線で転送できます。オープンな空間で 10 m 以内なら、ケーブルなしでこれらのデバイス間でデータを転送できます。

注記： 実際の最大伝送範囲は干渉と伝送バリアなどの条件で異なります。最大の接続速度を得るために、デバイスはできる限りコンピュータの近くに配置してください。

コンピュータで *Bluetooth* 通信を有効にする

Fn + **F5** キーを押して、構成します。

注記：
- *Bluetooth* 機能を使用する必要がない場合は、バッテリ電源を節約するためにオフにしてください。
- *Bluetooth* 対応デバイスとコンピュータ間でデータを転送するには、この 2 つをペアリングする必要があります。*Bluetooth* 対応デバイスとコンピュータとのペアリングについて詳しくは、デバイスの説明書を参照してください。

特殊なキーとボタン



OneKey Rescue システムボタン 1

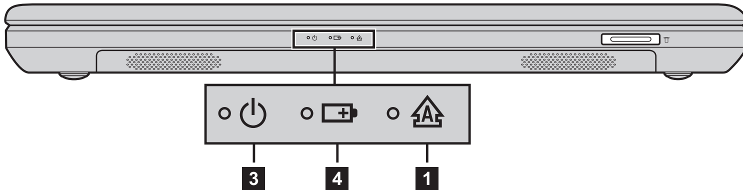
- コンピュータの電源が入っていない時に、このボタンを押して、OneKey Rescue システムを起動します（Lenovo OneKey Rescue システムがインストールされている場合）。
- Windows オペレーティングシステムで、このボタンを押すと Lenovo OneKey Recovery が起動します。

注記：詳細は、33 ページの「OneKey Rescue システム」を参照してください。

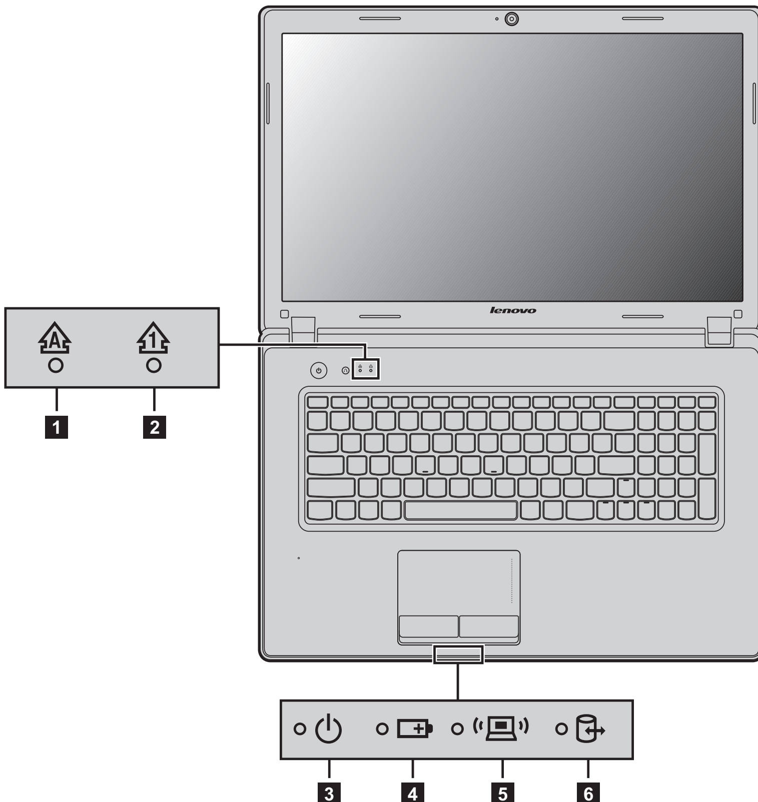
システム状況のインジケータ

これらのインジケータによってコンピュータの状況がわかります。

G480/G485/G580/G585



G780



1 **Caps Lock インジケータ**

2 **Num Lock インジケータ**

3 **電力ステータスインジケータ**

4 **バッテリステータスインジケータ**

5 **無線通信インジケータ**

6 **ハードディスクドライブインジケータ**

コンピュータを安全に保護する

ここでは、コンピュータを盗難や不正使用から保護する方法について説明します。

セキュリティロック（非付属品）を取り付ける

コンピュータにセキュリティロックを取り付けて、許可なくロックを外すことができないようにすることができます。セキュリティロックの取り付け方法については、購入したセキュリティロック付属の説明書を参照してください。

Kensington スロットの場所については 5 ページの「左側面」を参照してください。

注記：
- セキュリティ製品を購入する前に、コンピュータ装備のセキュリティキーホールと互換性があることを確認してください。
- ロック装置や安全対策の評価、選定、実装については、お客様の責任において行ってください。ロック装置および安全対策の機能、品質、性能に関して、Lenovo が意見表明、判断、または保証をすることは一切ありません。

VeriFace™ を使用する（一部のモデル）

VeriFace は、顔認識ソフトウェアで、顔のデジタルスナップショットを撮り、顔の主な特徴を抽出して、システムの「パスワード」となるデジタルマップを作成します。

VeriFace をはじめてアクティブにする時は、デスクトップ上の VeriFace アイコンをクリックして、自分の顔イメージを登録してください。

注記：
- 顔の登録と検証は、一様な安定した光のもとで行うともっとも効果を発揮します。
- システムへのログオン時にこの機能を使用するかどうかを決めることができます。

VeriFace の説明について詳しくは、ソフトウェアのヘルプファイルを参照してください。

パスワードを使用する

パスワードを使用すると、他のユーザーによってコンピュータが使用されることを防ぐのに役立ちます。パスワードを設定して有効にすると、コンピュータの電源を入れるたびに画面にプロンプトが表示されます。プロンプトにパスワードを入力します。正しいパスワードを入力しないと、コンピュータを使用できません。

注記： このパスワードは、1 〜 7 文字の英数字の組み合わせにします。

パスワードの設定方法について詳しくは、BIOS セットアップユーティリティ画面右側のヘルプを参照してください。

注記： BIOS セットアップユーティリティを開くには、コンピュータ起動時に Lenovo ロゴが表示されている間に **F2** を押します。

NVIDIA® Optimus™ について (一部のモデル)

Optimus は、GPU 切り替え機構で、自動的にアクティブな GPU を切り替えて画像レンダリング作業を実行します。グラフィック中心のプログラムをまったく実行していない場合、内蔵 GPU はバッテリの寿命を維持するためにアクティブ GPU として選択されます。高解像度の映像再生または 3D ゲームを開始する場合、画像レンダリング作業は Optimus がディスクリート GPU に切り替えて高グラフィックスパフォーマンスを生成します。

Optimus が有効になると、内蔵 GPU とディスクリート GPU 間の切り替えはユーザーが介入することなく自動的に実行されます。

第 3 章：インターネットに接続する

グローバルネットワークであるインターネットは世界中のコンピュータをつないで、電子メール、情報検索、e コマース、Web 参照や娯楽などのサービスを提供します。

以下の方法でコンピュータをインターネットに接続できます。
有線接続 : 物理的配線を使用して接続します。
無線ネットワークテクノロジ： 配線なしで接続します。

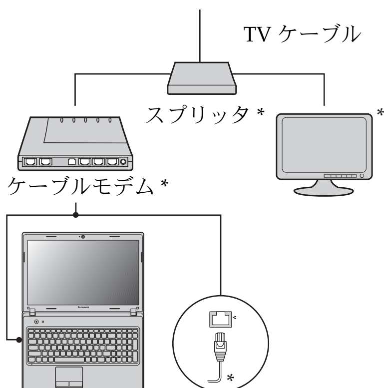
有線接続

有線の接続はコンピュータをインターネットに接続する安全で信頼性の高い方法です。

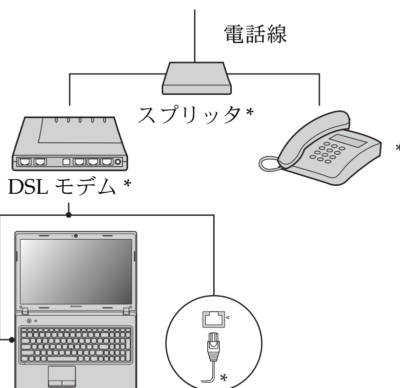
ケーブル	ケーブルインターネットサービスでは、住宅のケーブル TV ラインに接続したケーブルモデムを使用します。
DSL	DSL は、通常の電話線で家庭や小規模ビジネスに高速ネットワークを提供する関連テクノロジファミリーです。

ハードウェア接続：

ケーブル



DSL



* 非付属品

注記： 上図は参照用です。実際の接続方法は異なることがあります。

ソフトウェアの設定

コンピュータの構成方法について詳しくは、インターネットサービスプロバイダ（ISP）にお尋ねください。

無線接続

無線接続を使用すれば、モバイルデバイスでインターネット接続できます。これを使用すれば、無線信号が届く範囲ならどこでもオンラインで作業ができます。インターネットへの無線接続は、信号の規模によって、以下の規格に基づいて構築できます。

Wi-Fi	Wi-Fi ネットワークは、家庭、オフィス、小規模の建物グループなど狭い物理的領域を対象とします。接続にはアクセスポイントが必要です。
WiMAX	WiMAX ネットワークは、複数の無線 LAN システムを接続して大都市領域をカバーし、ケーブルなしで高速ブロードバンドへの接続を提供します。
モバイルブロードバンド	モバイルブロードバンドネットワークを使用すると、コンピュータ、携帯電話、他のデバイスに広い地理的領域にわたりインターネット接続ができます。モバイルネットワークはデータ伝送に使用し、アクセスは通常モバイルネットワークオペレータが提供します。接続には、モバイルブロードバンド SIM カードが必要です。

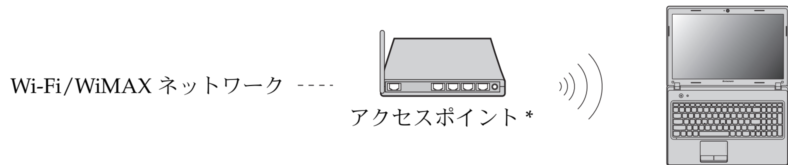
注記 : ご使用のコンピュータでは、一部の無線接続方法がサポートされていない場合もあります。

■ Wi-Fi/WiMAX を使用する (一部のモデル)

無線接続を有効にする

無線通信を有効にするには、Fn+F5 キーを押して構成を行ってください。

ハードウェア接続



* 非付属品

ソフトウェアの設定

コンピュータの構成方法について詳しくは、インターネットサービスプロバイダ（ISP）にお尋ねください。または、Windows のヘルプとサポートセンターを検索してください。

第 4 章：OneKey Rescue システム

OneKey Rescue システム

はじめに

Lenovo OneKey Rescue システムは使いやすいアプリケーションで、これを使ってシステムのパーティション（C ドライブ）にデータをバックアップし、必要に応じて簡単に復元することができます。Lenovo OneKey Recovery は Windows オペレーティングシステムで実行できます。また、OneKey Rescue システムは Windows オペレーティングシステムを起動せずに実行できます。

注意：

OneKey Rescue システムの機能を使用するために、ハードディスクにはデフォルトですでに隠しパーティションが設定されており、ここにシステムのイメージファイルと OneKey Rescue システムプログラムファイルが保存されます。このデフォルトのパーティションはセキュリティのために表示されません。また、このパーティションがあるため、ディスク空き容量は表示要領より少なくなっています。実際に使用できるハードディスク容量は、（オペレーティングシステムおよびあらかじめインストールされているソフトウェアのサイズに基づいた）ミラーイメージファイルのサイズによって 異なります。

Lenovo OneKey Recovery を使用する（Windows オペレーティングシステム内）

Windows オペレーティングシステムで、デスクトップ上の OneKey Recovery システムアイコンをダブルクリックすると、Lenovo OneKey Recovery が起動します。

プログラムで、ハードディスクドライブや他の記憶装置に、または、リカバリーディスクを作成して、システムパーティションをバックアップできます。

注記：

- バックアッププロセスとリカバリーディスクの作成には時間がかかります。AC アダプタとバッテリパックをコンピュータに接続してください。
- リカバリーディスクを作成したら、正しい順序で使用できるように番号を付けてください。
- 光ディスクドライブを内蔵していないコンピュータで、リカバリーディスクの作成がサポートされていますが、物理的にリカバリーディスクを作成するには、適切な外付け光ディスクドライブが必要です。

詳しくは、Lenovo OneKey Recovery のヘルプファイルを参照してください。

Lenovo OneKey Rescue システムを使用する（Windows オペレーティングシステムなしで）

オペレーティングシステムをロードできない場合は、以下の手順に従って OneKey Rescue システムにアクセスしてください。

- コンピュータをシャットダウンします。
- キーを押して、OneKey Rescue システムを起動します。

プログラムで、システムパーティションを元の工場出荷状態に復元したり、以前作成したバックアップに復元したりできます。

注記： リカバリープロセスは元に戻すことができません。リカバリー機能を実行する前に重要なデータのバックアップを取ってください。

付録 A. CRU の交換方法

注記 :
- 本章で使用されている図は、特に記載ない限り、Lenovo G580 の図です。
- 以下のデバイスのアップグレードと交換の手順は、Lenovo G480/G485/G580/G585/G780 で同じです。

バッテリの交換

注記 : Lenovo 提供のバッテリのみを使用してください。他のバッテリを使用すると、発火や爆発の恐れがあります。

バッテリを交換するには、次の手順を実行します。

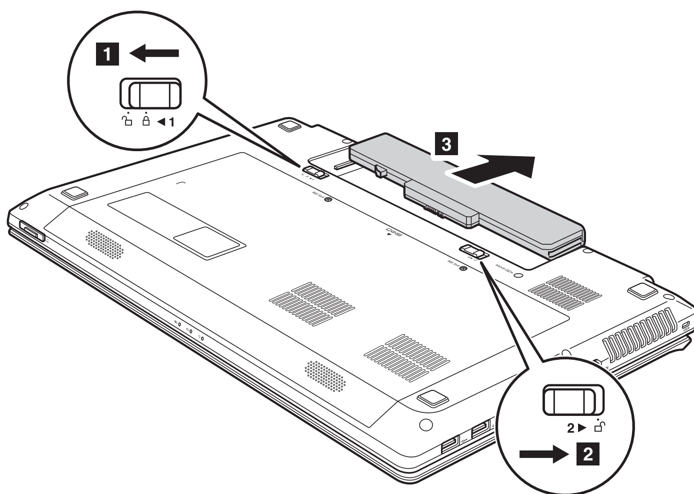
❶ コンピュータの電源を切るか、休止モードにします。AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。

注記 : ExpressCard デバイスを使用する場合、コンピュータが休止モードにならない場合があります。そうなった場合はコンピュータの電源をお切りください。

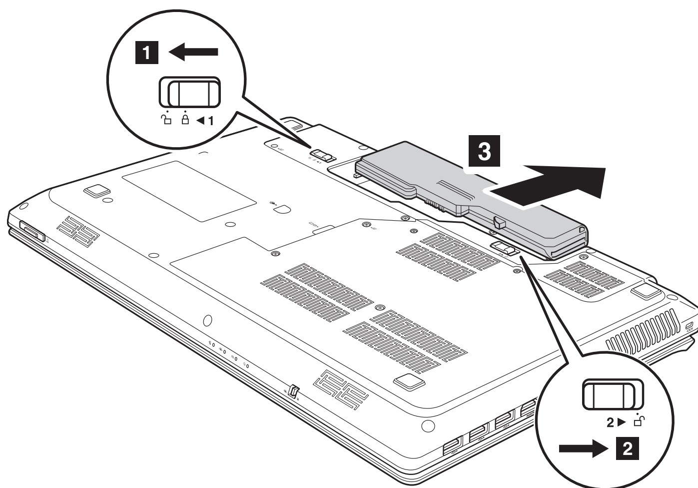
❷ コンピュータディスプレイを閉じ、コンピュータを裏返します。

❸ 手動のバッテリラッチのロック 1 を解除します。バネ付きバッテリラッチをロック解除の位置 2 にして、矢印 3 の方向にバッテリパックを取り外します。

G480/G485/G580/G585



G780



❹ フル充電されたバッテリを取り付けます。

❺ 手動のバッテリラッチをロック位置にスライドさせます。

❻ コンピュータを元の位置に裏返します。AC アダプタとケーブルをコンピュータに再度接続します。

ハードディスクドライブの交換

容量の大きいハードディスクドライブに交換することで、コンピュータの記憶容量を増加することができます。新しいハードディスクドライブは Lenovo のビジネスパートナーまたはマーケティング代理店から購入できます。

注記：
- ハードディスクドライブは、アップグレードする場合または修理をする場合のみ交換してください。ハードディスクドライブのコネクタとベイは頻繁な変更や交換を想定して設計されていません。
- 光ハードディスクドライブにはソフトウェアはあらかじめインストールされていません。

ハードディスクドライブの取り扱い

- ハードディスクドライブを落としたり、物理的衝撃を与えたりしないでください。ドライブは、物理的衝撃を吸収する柔らかい布などの上に置いてください。
- ドライブのカバーに圧力を掛けないでください。
- コネクタに触れないでください。

ドライブはきわめて精密にできています。誤った取り扱いをすると、ハードディスクのデータに損傷や永続的な損失を与える恐れがあります。ハードディスクドライブを取り外す前に、ハードディスク上のすべての情報のコピーのバックアップを取ってから、コンピュータの電源を切ってください。システムが動作中、スリープモード中、休止モード中にドライブを取り外さないでください。

ハードディスクドライブを交換するには、以下の手順を実行してください。

❶ コンピュータの電源を切り、AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。

❷ コンピュータディスプレイを閉じ、コンピュータを裏返します。

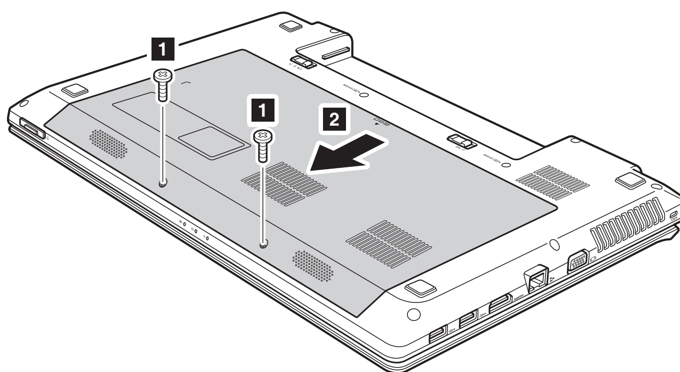
❸ バッテリパックを取り外します。

❹ ハードディスクドライブ（HDD）/ メモリ /CPU（中央処理装置）/ Mini PCI Express Card スロットコンパートメントカバーを取り外します。

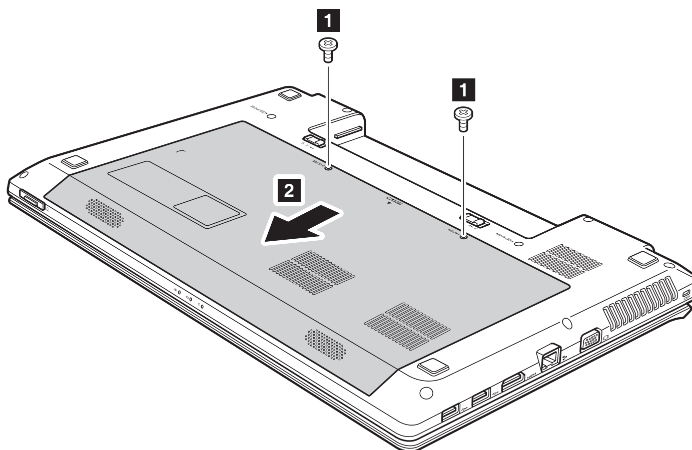
a. コンパートメントカバー 1 / 1′ を固定しているネジを取り外すか、または緩めます。

b. コンパートメントカバーを取り外します 2。

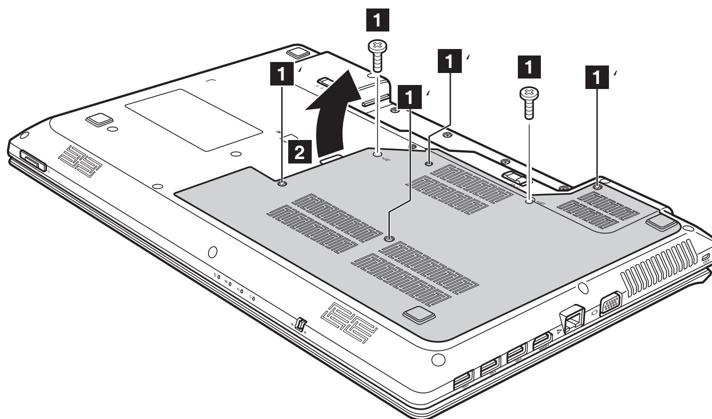
G480/G485



G580/G585

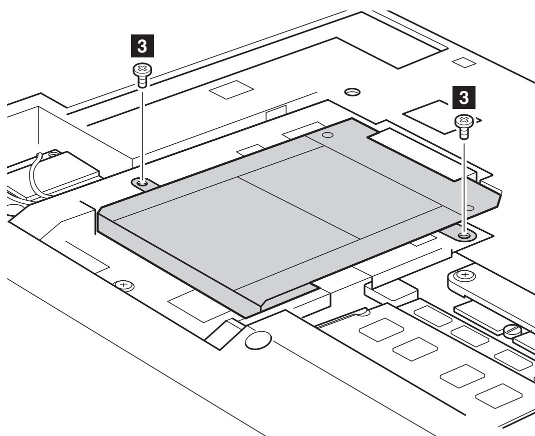


G780

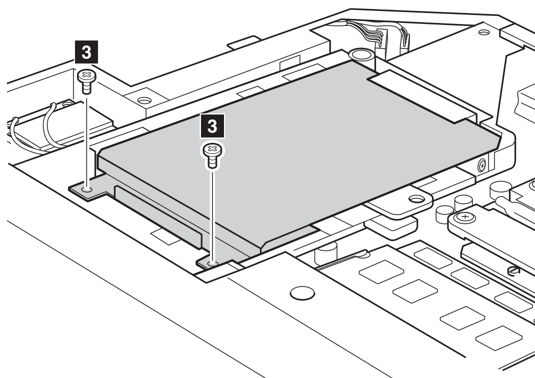


❺ フレーム固定ネジを外します 3 。

G480/G485/G580/G585

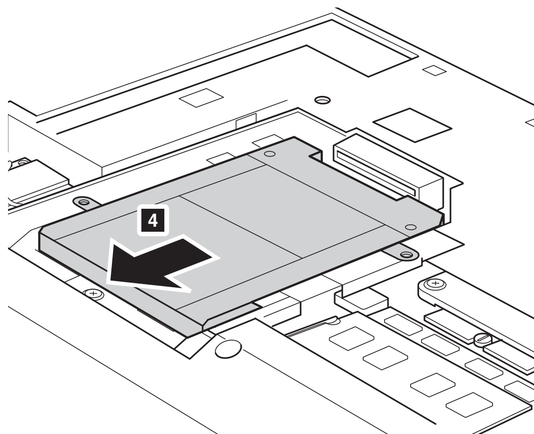


G780

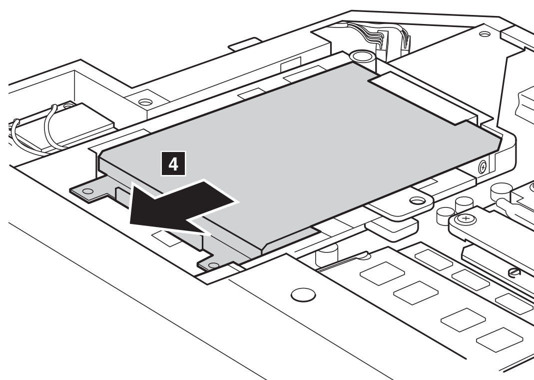


❻ HDD ブラケットを矢印の方向に引きます 4 。

G480/G485/G580/G585

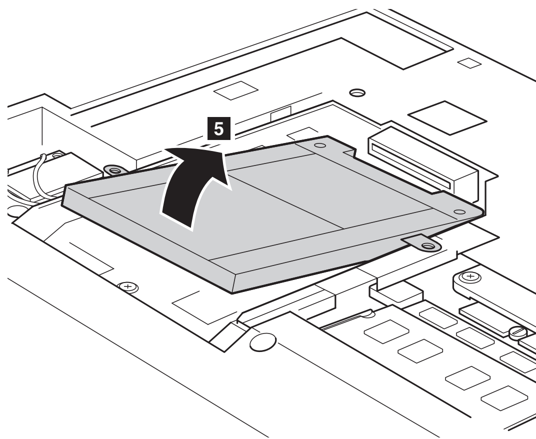


G780

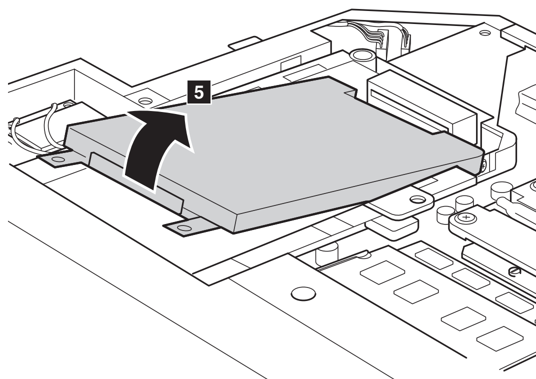


❼ 金属フレーム内に固定されているハードディスクドライブを取り出します 5 。

G480/G485/G580/G585



G780



❽ ネジを外し、金属フレームをハードディスクドライブから取り外します。

❾ 金属フレームを新しいハードディスクドライブに取り付け、ネジを締めます。

❿ タブを上向きにし、コネクタが向き合うようにして、ハードディスクドライブをハードディスクドライブベイにやさしく置き、所定の位置にしっかりと押して入れます。
⓫ フレーム固定ネジを再度取り付けます。
⓬ 取り付けクリップとそれに一致する間隙の位置を合わせて、コンパートメントカバーを取り付けます。
⓭ ネジを再度取り付け、締めます。
⓮ バッテリパックを再度取り付けます。
⓯ コンピュータを元の位置に裏返します。AC アダプタとケーブルをコンピュータに再度接続します。

メモリの交換

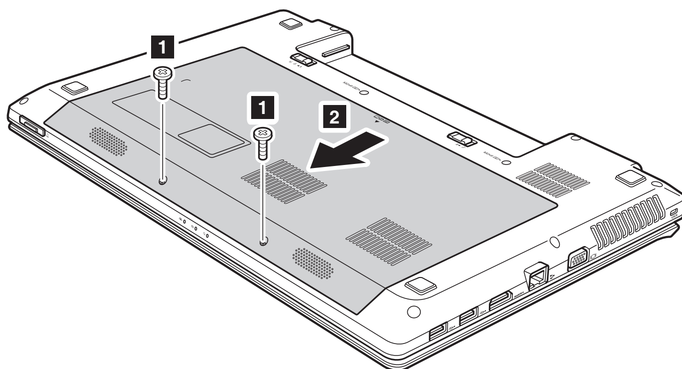
コンピュータのメモリスロットにオプションとして利用可能な DDR3 SDRAM（double-data-rate three synchronous dynamic random access memory）を取り付けることにより、コンピュータのメモリ容量を増加することができます。DDR3 SDRAM は、さまざまな容量のものがあります。

注記：
- コンピュータでサポートされているメモリタイプのみを使用してください。誤ってオプションのメモリを取り付けたり、サポートされていないメモリタイプを取り付けると、コンピュータ起動時に警告音が鳴ります。
- コンピュータのモデルによっては、メモリスロットが 1 つだけのものもあります。実際の製品で確認してください。但し、メモリの交換手順は以下に示すものと同じです。

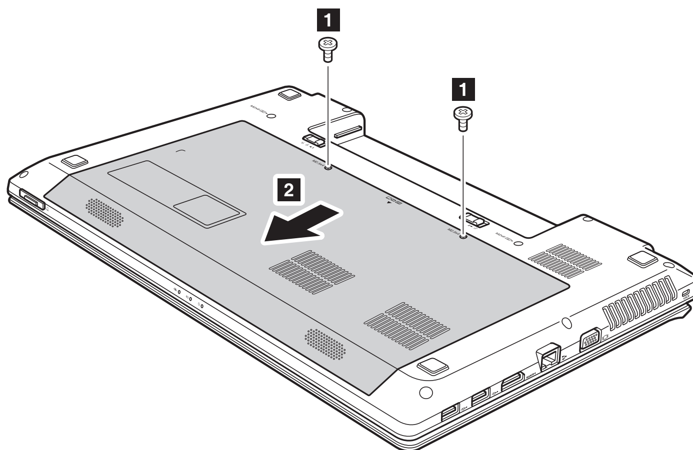
DDR3 SDRAM を取り付けるには、以下の手順を実行してください。

1. 体の静電気を除去するために、金属テーブルや接地している金属物に触ります。静電気は、DDR3 SDRAM を損傷する恐れがあります。
   DDR3 SDRAM の接触端に触れないでください。
2. コンピュータの電源を切ります。AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。
3. コンピュータディスプレイを閉じ、コンピュータを裏返します。
4. バッテリを再度取り外します。
5. ハードディスクドライブ（HDD）/ メモリ /CPU（中央処理装置）/ Mini PCI Express Card スロットコンパートメントカバーを取り外します。
   a. コンパートメントカバー 1 / 1′ を固定しているネジを取り外すか、または緩めます。
   b. コンパートメントカバーを取り外します 2。

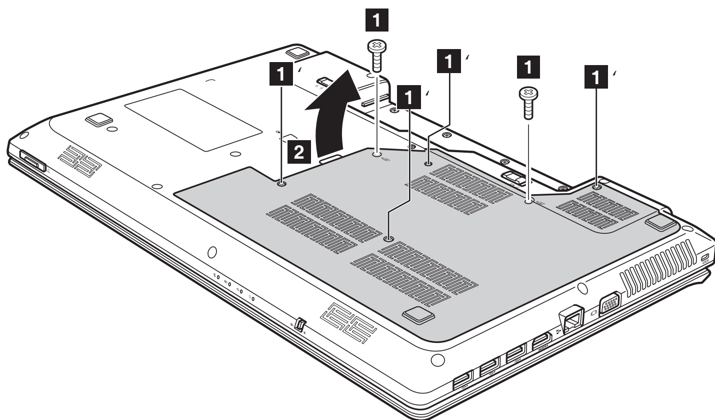
G480/G485



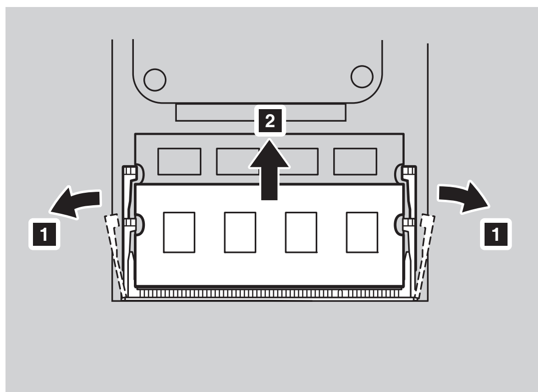
G580/G585



G780

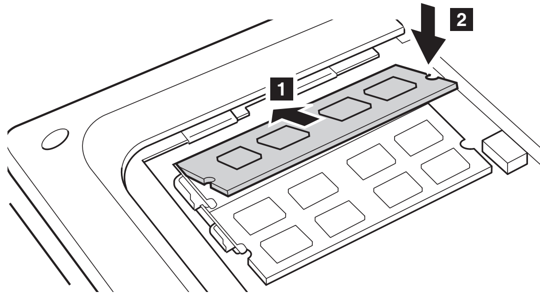


❻ DDR3 SDRAM が 2 つすでにメモリスロットに取り付けられている場合、どちらか 1 つを取り外し、同時にソケットの両端のラッチを押して、空いた場所に新しい DDR3 SDRAM を取り付けてください。後で使用できるように、古い DDR3 SDRAM を取っておきます。



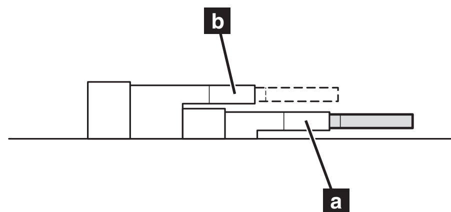
❼ DDR3 SDRAM の刻み目をソケットの突起部に合わせ、30 ～ 45 度の角度で DDR3 SDRAM をソケットにゆっくり差し込みます。

❽ ソケット両端のラッチが閉じる位置になるまで、DDR3 SDRAM をソケットに差し込みます。



❾ 取り付けクリップとそれに一致する間隙の位置を合わせて、コンパートメントカバーを取り付けます。
❿ ネジを再度取り付けて締めます。
⓫ バッテリを再度取り付けます。
⓬ コンピュータを元の位置に裏返します。AC アダプタとケーブルをコンピュータに再度接続します。

注記： お使いのコンピュータに DDR3 SDRAM が 1 つしかない場合、カードはスロット -1（b: 上側スロット）ではなく、スロット -0（a: 下側スロット）に挿入してください。



DDR3 SDRAM が正しく取り付けられていることを確認するために、以下を行ってください。
❶ 電源を入れます。
❷ 起動時に F2 を押しておきます。BIOS セットアップユーティリティの画面が表示されます。**System Memory（システムメモリ）**の項目に、コンピュータに設置されたメモリの総容量が表示されます。

無線 LAN カードの交換

無線 LAN カードを交換するには、次の手順を実行します。

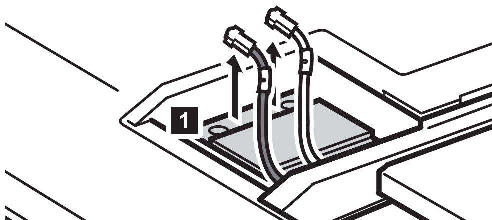
❶ コンピュータの電源を切り、AC アダプタとすべてのケーブルをコンピュータから取り外します。

❷ コンピュータディスプレイを閉じ、コンピュータを裏返します。

❸ バッテリパックを取り外します。

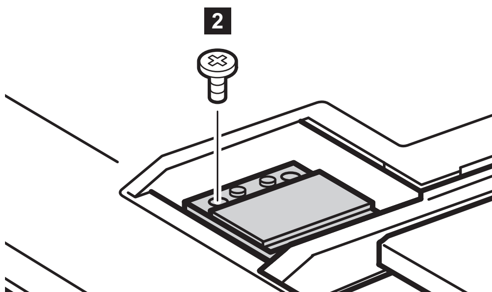
❹ ハードディスクドライブ / メモリ /CPU（中央処理装置）/Mini PCI Express Card のスロットコンパートメントカバーを取り外します。

❺ 2 本の無線 LAN ケーブル (黒色のケーブルと白色のケーブル) の接続を外します 1。

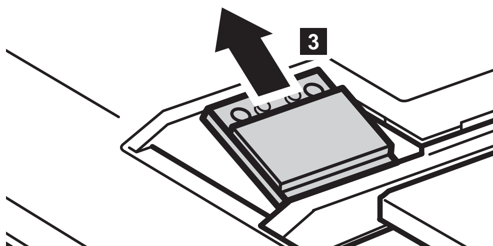


注記 : T モデルによっては無線 LAN カードのケーブルが (黒色) 1 本の場合もあります。

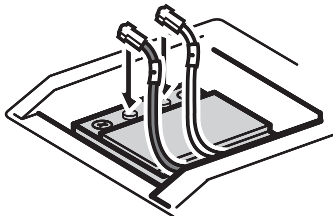
❻ 無線 LAN カードの固定ネジを外します 2。



❼ 無線 LAN カードを取り出します 3。



❽ 新しい無線 LAN カードを取り付けます。
❾ ネジを再度取り付け、締めます。
❿ 2本の無線LANケーブル(黒色のケーブルと白色のケーブル)を再度接続します。



注記： ワイヤレスカードの取付け / 再取付けを行う時：
- 無線 LAN カードが 2 本のケーブルを持つ場合：

  a 黒色の (MAIN) ケーブルを、1 のコネクタに接続します。

  b 白色の (AUX) ケーブルを、2 のコネクタに接続します。
- ケーブルが 1 本の無線 LAN カードを搭載したモデルの場合は、黒色の (MAIN) ケーブルを 1 のコネクタに接続します。

⓫ コンパートメントカバーを再度取り付け、ネジを締めます。

⓬ バッテリパックを再度取り付けます。

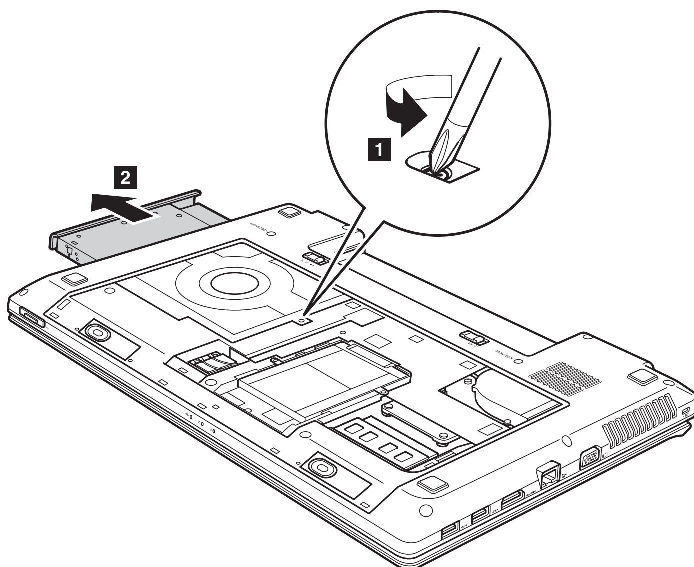
⓭ コンピュータを元の位置に裏返します。AC アダプタとケーブルをコンピュータに再度接続します。

光学ドライブの取り外し

光学ドライブを取り外すには、次の手順を実行します。

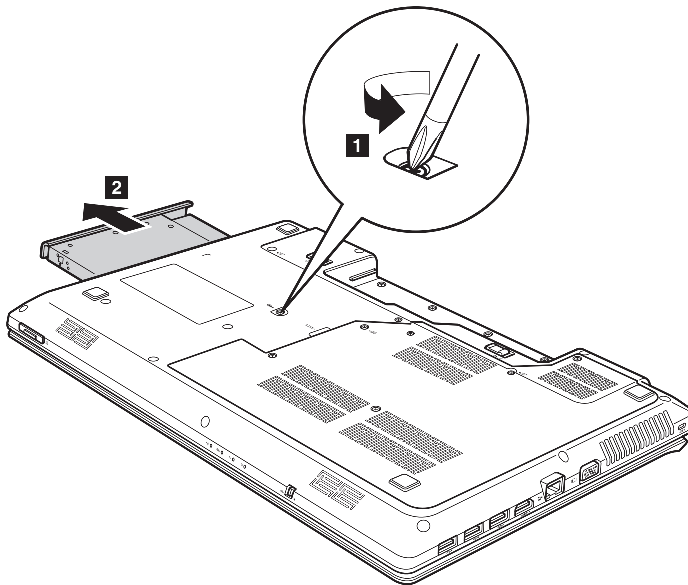
G480/G485/G580/G585

❶ ハードディスクドライブ / メモリ /CPU（中央処理装置）/Mini PCI Express Card のスロットコンパートメントカバーを取り外します。
❷ 図に示す通りネジを外します 1。
❸ ゆっくり光学ドライブを引き出します 2。



G780

❶ 図に示す通りネジを外します 1。
❷ ゆっくり光学ドライブを引き出します 2。



次の表に、コンピュータに付属の CRU（お客様での取替え可能部品）の一覧、および交換手順についての参照先を示します。

	セットアップポスター	ユーザーガイド
AC アダプタ	O	
AC アダプタ用電源コード	O	
バッテリ	O	O
下部アクセスドア		O
ハードディスクドライブ		O
メモリ		O
無線 LAN カード		O
光学ドライブ		O

商標

Lenovo は、Lenovo の日本およびその他の国における商標または登録商標です。

NVIDIA および Optimus は、米国およびその他の国における NVIDIA Corporation の商標または登録商標です。

AMD および PowerXpress は、Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

索引



New World. New Thinking.™
www.lenovo.com

V1.0_ja-JP